

博愛の園 サテライト特養 清心館(はくあい介護サポートセンター) 見学のポイント

〒532-0028 大阪市淀川区十三元今里3-1-72

電話:06-6889-0013 Fax:6889-0018



事業内容

*博愛の園サテライト特養「清心館」【定員 29 名(松竹梅 3 ユニット)】*ケアプランセンターはくあい*ヘルパーはくあい*デイサービスはくあい【1 日定員 10 名】*児童デイサービスわくわく【1 日定員 10 名】*地域交流スペース

☆ 設え

①十津川村の杉板

水害の被害を受けた奈良県十津川村とは以前から交流があり、杉板を床と壁にふんだんに使用。エレベーターの床にも足が冷えないように使っています。



②地域交流スペース

地域での寄り合いやイベントに活用してもらえるよう、1階に配置。「こども食堂」などの調理も出来る様に調理場も併設。ボランティアによる喫茶やカラーセラピー、お茶会や理事長ごはんの日など、多様に活用されています。



ウッドデッキがあり、芝生広場につながります。簡単な調理もできる薪ストーブが設置されており、冬の寒い季節には遠赤外線により身体も心も温まります。

③居室等



自宅からの暮らしの継続をはかるため、出来るだけ馴染みのある家具等を持ち込んでもらっています。布団シーツも出来れば個々人で持ち込んでもらうようにしています。各居室には専用のトイレを設置。居室を出たらず

ぐに廊下やデイルームではなく、ちょっとしたスペースを設けています。お風呂はもちろん、個室でお一人ずつ入っていただきます。



④家具、建具

デイルーム等共有スペースにある家具の多くは、いただき物です。使い込まれた家具が生活感を醸し出してくれます。また、ユニット玄関には、京都の古い建具屋で買い付けた扉を配置しています。



⑤懐かしの品々

清心館玄関には、いただいた昔懐かし生活道具等が並べられています。要所にある振り子時計は、半時間ごとにノスタルジックな時を告げてくれます。

☆暮らし

①床座

家で過ごすのと同じように、玄関から素足になり、床座で過ごすことが出来る様に、畳や板の間を多く取り入れました。



②食事・洗濯

管理栄養士の助言を得ながら、お年寄りの食べたいものに出来るだけ応えられるように、ユニットごとにお年寄りと相談して内容を決め、一緒に買い物に行き、ユニットの台所でお年寄りと一緒に調理します。包丁の音、味噌汁の香り、味付けをお願いするなど、出来上がるまでの時間も大切にしています。日々の洗濯も出来る方には一緒に干したり畳んだりしています。

③地域との繋がり

入居者全員が淀川区内の方で、多くの方がご近所に住んでおられました。機会があれば外出してもらい、出来るだけ馴染みのある地域とのつながりを継続していきます。

④家族との繋がり

面会に来られる家族さんは毎日平均10名前後。毎日来られ、何時間も一緒に居室やデイルームで過ごされて、家族との時間を継続されている方もおられます。時にはご自宅で一緒に過ごされたり、泊まられたりすることもあります。

【感染拡大防止のため、現在は面会制限中】